

建築事業

Building
Construction



(仮称)空中禅道場新築工事(施設名:禅坊 靖寧)／兵庫県淡路市

新領域を拓く、
差別化力

建築事業は、安定した顧客基盤と高い受注規律を強みに、DXを活用した効率的なプロジェクト管理を推進しています。アリーナ、冷凍冷蔵倉庫、データセンターなどの新領域にも注力し、環境負荷低減技術の開発にも取り組んでいます。今後も、地域社会に貢献しながら、持続可能な成長を目指してまいります。



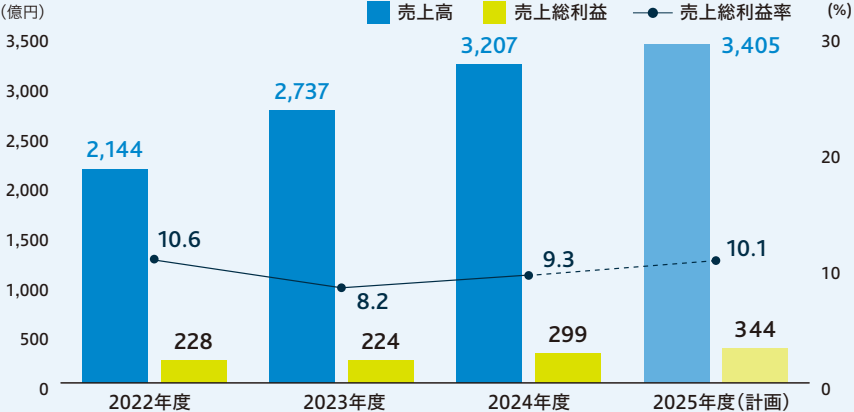
わきや ひとし
脇屋 仁
前田建設工業株式会社
専務執行役員 建築事業本部長

建築事業は、変化の激しい市場環境の中でも、持続的な成長を目指しています。2025年度は、受注時の利益率向上や新たな事業分野への挑戦を通じて、収益性の強化に取り組んでいます。また、新設した「建築生産設計部」により、設計と施工の連携を強化し、図面精度の向上や逸失利益の削減を図っています。これからも、最高益の更新に向けて挑戦を続けてまいります。

SWOT分析

Strength 強み ● 再開発を中心とした安定的な受注実績 ● コンセッション事業を含む多様な案件への対応力 ● 設計から施工まで一貫した体制による品質と効率の確保 ● DXを活用した高度なプロジェクト管理	Weakness 弱み ● 建設業界全体における人材不足と技術継承の課題 ● 新領域事業における体制整備とノウハウ蓄積の途上
Opportunity 機会 ● 官民連携(PPP/PFI)によるインフラ整備の拡大 ● アリーナ、冷凍冷蔵倉庫、データセンターなど成長分野への参入機会 ● 脱炭素・地方創生を背景とした環境対応技術への期待の高まり	Threat 脅威 ● 少子高齢化やライフスタイルの変化による住宅市場の縮小傾向 ● 資材価格の高騰や設備投資負担の増加による収益性への影響

業績の推移



Medium-term Vision 2027 実現に向けて

> 請負事業のさらなる強化

請負事業の安定的な成長に向けて、データを活用した中長期の受注・完工シミュレーションとリソース管理を強化しています。再開発を中心とした大型案件を軸に、受注の安定化を図るとともに、受注シミュレーションや受注ルールの徹底、受注の三期管理、職員一人当たりの生産性指標の導入により、計画と実行の精度を高めています。

また、設計段階から施工情報を反映する「フロントローディング型」の体制を整えることで、後工程での手戻りやトラブルを減らし、全体の生産性を大きく向上させています。生産設計部の新設により、設計図から施工図までを一貫して作図することで、後工程での課題を未然に防ぎ、生産性の飛躍的な向上につなげていきます。

さらに、データの利活用による見積り精度の向上と、本支店の管理強化を通じて、逸失利益の最小化を目指しております。新規作業所におけるスタートアップミーティングや問題検知アラートツールを活用したリスク検討会により、現場の課題を早期に把握し、迅速に対応できる体制を整えています。

> 新たな成長マーケットへの取り組み

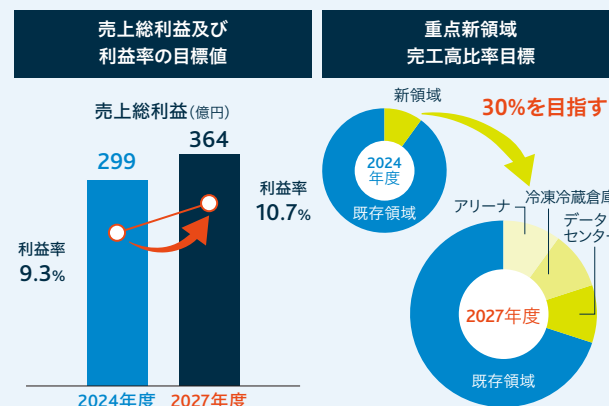
アリーナ、冷凍冷蔵倉庫（食品・食肉工場を含む）、データセンターを重点分野と位置づけ、専門チームを編成し、事業責任者のもとで取り組みを強化しています。アリーナ事業においてはIGアリーナのような大規模施設から、地方の5,000人規模アリーナまで幅広く対応可能な体制を整えており、アリーナ事業に付随する仮設事業においても大型イベントやスポーツ祭典、コンサートステージなどの需要増加に対応しています。また、

食肉工場においては、2024年度も大型案件を受注するなど、豊富な実績とノウハウを蓄積しています。設計・施工技術者の育成や、他社との差別化につながる技術開発にも注力し、競争力の強化を図っています。

環境面では、脱炭素社会の実現に向けて、全ての設計・施工案件でCO₂排出量を算定し、削減提案を行っています。さらに、全国のサプライチェーンと連携し、地域経済の活性化にも貢献する企業を目指しています。

> 新事業への取り組み

請負事業に加え、脱請負事業である投資を活用したプロジェクトによる新たな収益モデルの構築を進めています。開発事業の運営や売却を通じて、安定的かつ持続可能な利益の創出を目指しています。また、長年培ってきた建設ノウハウを活かし、建材や商品、サービスの開発にも取り組んでいます。これにより、施工にとどまらない新たな価値を提供し、事業の多角化と収益基盤の強化を図ってまいります。



社員の声



せんば ゆうた
仙場 雄太

前田建設工業株式会社 建築事業本部
建築生産設計部 設計図グループ

設計と現場をつなぐ新たな架け橋

設計図・施工図を現場に届ける部門として、2025年4月に建築生産設計部が設立されました。私達の部署は図面に起因する逸失利益の削減に向け、変更のない(少ない)、わかりやすい設計図、施工図を現場に提供していきます。多岐にわたる部門間の調整に難しさもありますが、設計と施工をつなげる新しいチャレンジにやりがいを感じています。今後、物件の上流から下流までかかわる部署として様々な部署と連携し、前田建設の生産設計の在り方の構築に取り組んでいきます。